

140th
Since
1888
Anniversary

SOAI [相愛ファミリア]

Familiar

2025
No. 41

140周年
記念プロジェクト
始動!

相愛中学校・相愛高等学校 www.soai.ed.jp
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1番23号

相愛大学 www.soai.ac.jp
〒559-0033 大阪市住之江区南港中4丁目4番1



2028年、相愛学園は創立140周年を迎えます。

未来に生きる、知を拓く。

この伝統は、ただの過去ではない。
それぞれの時代に今を見つめ、未来を想いつづけてきた教育の歴史です。
新時代の一翼を担う人材をあらゆる学びを通して、育みつづけます。

『140周年記念事業』の事業実施スケジュール



大学直営食堂「Foresta」

- 本町学舎新校舎構想策定、施工開始
- 南港学舎3号館、体育館トイレ改修工事 完了
- 南港学舎教室改修第一期工事実施 完了

2023
令和5年度

2024
令和6年度



ヴァイオリニスト
葉加瀬太郎氏

- 140周年記念事業
グランドデザインを策定
- 南港学舎に
管理栄養学科プロデュースの
新食堂「Foresta」がオープン
- 音楽学部の客員教授に
葉加瀬太郎氏が就任
- 相愛ジュニアオーケストラ
ドイツ演奏旅行を実施

2025
令和7年度

- 南港学舎「学生ワンストップサービス」開始
- 客員教授による特別公開講座
- 音楽学部の客員教授に東儀秀樹氏が就任



雅楽師
東儀秀樹氏



相愛ジュニアオーケストラ

- 音楽学部に
音楽創造コースを
設け「作曲専攻」
「ミュージックデザイン専攻」が
始動
- 人文学部に
「サブカルチャー専攻」
「歴史・ツーリズム専攻」が
始動
- 本町学舎新校舎竣工
(2026年8月)



本町学舎新校舎完成イメージ

2026
令和8年度

2027
令和9年度

- 各種プロジェクト事業を構想中

2028
令和10年度

- 相愛学園140周年記念式典
(10月14日予定)

相愛学園140周年に向けてのご寄付に関するお願い

この度相愛学園は、令和10(2028)年に創立140周年を迎えます。これまでの発展の軌跡を踏まえ、将来にわたって本学がさらに飛躍し、よりよい社会を形成する人材の育成をめざしていきます。

相愛学園の取り組み

- 1.相愛学園本町新校舎・教育環境の充実
- 2.教育研究のDX化とグローバル化の促進
- 3.クラブ・各教育活動のサポート
- 4.相愛オーケストラ活動の実施支援
- 5.附属音楽教室に関する事業の展開
- 6.その他140周年記念に関する事業

寄付金事業の趣旨をご理解いただき、何とぞ温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、寄付にご賛同をいただける方は「※払込取扱票」に必要事項をご記入のうえ、ゆうちょ銀行の窓口にて振込用紙を使用してご送金ください。

※払込取扱票は三菱UFJ銀行の窓口でもご利用いただけますが、その際は振込手数料が発生いたします。誠に恐縮ですが、手数料は寄付者様負担となりますのでご了承ください。

本件に関するお問合わせ先
学校法人 相愛学園 財務課

■Eメール keiri@soai.ac.jp ■電話 06-6612-5901

140周年記念ご寄付のページ
<http://www.soai.jp/donation>



New! School Building

新校舎運用開始まであと1年

2026年度より運用開始予定の相愛中学校・高等学校の新校舎は、地上26階建て、120mを超える高層ビルの2～8階に位置します。2フロアにわたる「アクティブラーニングエリア」や空調完備の「体育館」、さらには都会にいなながらも自然を体感できる「ネイチャーフィールド」や新しい「学生レストラン」など、新校舎ならではの魅力的な施設が盛りだくさん。御堂筋の新たなシンボルタワーとなる相愛から、未来型教育を発信していきます。



中学・高校 普通科コース リニューアル

大学入試の多様化が進み、受験において生徒が自分の強みを最大限に活かすことができるようになりました。そこで、中学・高校では、大学入試のみならず、大学入学後や社会で求められる資質や能力をさらに高められるよう「キャリア」をキーワードに普通科コースのリニューアルを行います。これまでの特

進コースは『アドバンスキャリア(特進)コース』へ、専攻選択コースは『プログレッシブキャリア(龍谷総合)コース』へと深化します。また、新たに『SOAI STEAMアカデミー』を開講し、文系理系の枠を超え、教科横断の学びを通して、これからの社会に必要なスキルの獲得をめざします。



学びのメンター制度

学びのメンター制度では、難関大学への受験を乗り越えた経験を持つ卒業生がメンターとなり、勉強や進路、さらには学校生活の悩みについて、卒業生の目線からアドバイスを提供します。教員とタッグを組むことで、これまで以上に生徒に寄り添った支援・指導をめざします。



相愛140年の歴史に、音楽創造コースが誕生します。

作曲専攻の伝統を受け継ぎ、音楽を通じて社会に羽ばたく音楽人を育てる音楽創造コースが、2026年4月より始動します。初年次は、クラシックに限らず、すべての音楽ジャンルに共通する作曲の基礎を学ぶと同時に、コンピューターや音響機材の操作を初歩から身につけます。2年次からは「作曲専攻」「ミュージックデザイン専攻」のいずれかを学生が選び、専門的な技術を学びます。

◆ 作曲専攻 ◆

クラシックを基礎とした室内楽、オーケストラ、吹奏楽作品の作曲はマンツーマンの個人レッスンが基本。学生やプロの演奏家とのコラボレーションにより、心を込めた作品が演奏される機会は、数多くあります。そして、これまでの教授陣に第一線で活躍する吹奏楽の作曲家が加わります。

◆ ミュージックデザイン専攻 ◆

電車の車内は、イヤホンをつけた人で溢れる時代。そこから流れるゲーム音楽やポピュラー音楽の作曲を、有名ゲーム音楽を手がける作曲家や優れたアーティストが指導します。また、学外の音楽スタジオでレコーディングを体験し、オリジナル作品を制作してゆく過程を学びます。

現代の音楽シーンに求められるスキルを磨き、ものをつくる喜びを感じてほしい。音楽創造コースには、そんな相愛の願いが込められています。

第一線で活躍する客員教授を迎えて

鈴木英史
作曲専攻



1965年東京都生まれ。東京藝術大学を経て、東京藝術大学大学院音楽研究科作曲専攻修了。安宅賞、第11回日本管打・吹奏楽アカデミー賞(作編曲部門)を受賞。作編曲を中心に、指揮、CD企画、講習など幅広く活躍。

後藤正文
ミュージックデザイン専攻



1976年静岡県生まれ。ASIAN KUNG-FU GENERATIONのボーカル&ギターであり、ほとんどの楽曲の作詞・作曲を手がける。エッセイや小説の執筆といった文筆業でも注目を集める。

相愛オーケストラ第82回定期演奏会



2024年10月18日にザ・シンフォニーホールにて相愛オーケストラ第82回定期演奏会が開催されました。指揮は尾高忠明先生、上田真紀郎先生で、相愛ジュニアオーケストラ、相愛ストリングオーケストラ、相愛シンフォニーオーケストラが熱い気持ちのこもった演奏を披露しました。

E.メンデルスゾーンの交響曲第3番「スコットランド」、B.ブリテンの「シンブル・シンフォニー」など、プログラムは魅力的なものとなり、イギリスで長く指揮活動を行った尾高忠明先生の下、近年の相愛オーケストラの中で最も素晴らしい演奏と評価され、ホールは大勢の聴衆の熱狂的な拍手に包まれました。

相愛ウィンドオーケストラ第46回定期演奏会

2024年11月22日にザ・シンフォニーホールにて相愛ウィンドオーケストラ第46回定期演奏会が開催されました。本年も、新田ユリ先生、若林義人先生の指揮の下、学生たちは、これまでの練習の成果を十分に発揮した素晴らしい演奏を披露しました。プログラムの前半は、B.スメタナ作曲の「わが祖国よりモルダウ(高橋 徹 編曲)」などの吹奏楽用にアレンジされた曲を中心に選曲。後半は、吹奏楽のために書かれたオリジナル曲を中心に選曲しました。まもなく50周年を迎える相愛ウィンドオーケストラ。今後もさらなるレパートリーの発掘と、より素晴らしい演奏を追求していきたいと思ひます。

が祖国よりモルダウ(高橋 徹 編曲)」などの吹奏楽用にアレンジされた曲を中心に選曲。後半は、吹奏楽のために書かれたオリジナル曲を中心に選曲しました。まもなく50周年を迎える相愛ウィンドオーケストラ。今後もさらなるレパートリーの発掘と、より素晴らしい演奏を追求していきたいと思ひます。



【お知らせ】

2025年8月上旬ショパン音楽大学夏期講習開講予定 対象:相愛大学音楽学部在学学生および卒業生
お問合せ先:音楽学科合同研究室 電話/06-6612-6245 メール/piano_organ@soai.ac.jp



140周年に向けて

2026年4月、人文学部では2つの新専攻が誕生し、計7専攻となる予定です。歴史・サブカルチャー専攻の「歴史」と「サブカルチャー」それぞれの特性を活かすとともに、学生のニーズも満たすために、新専攻を形成します。

「歴史」は地域の歴史や文化を資源として捉え、歴史、地域文化、観光の各領域を学ぶ「歴史・ツーリズム専攻」となり「サブカルチャー」は基礎的な知識を土台に、オタク文化領域、身体文化領域へと幅広く学び、それぞれに深く

考えさせる科目群を擁する「サブカルチャー専攻」へと発展します。

また、日本文学専攻は「日本語・日本文学専攻」となります。併せて他の専攻も科目を精選し、人文学部の教育は学生のさらなる知的関心に応えます。



専攻紹介「仏教文化専攻の学び」

仏教文化専攻では、知識や情報として学ぶだけでなく、人間力の一つとしてバランスのとれたものの見方・考え方を身につける実践や体感を大切にしています。

宗教行事で準備や進行に携わり、人との関わりなどから多角的な視点を

発見することができます。実践授業では、精進料理や袈裟に触れて伝統と文化を体験し、寺院見学を通して歴史を感じるなど、さまざまな学びがあります。

仏教・浄土真宗を通して豊かな感性と知性を身につけるといふ、本学らしさがとてもよく表れた専攻です。



研究活動：外部機関との共同研究

2022年度より、本学人文学部の千葉真也教授、荒井真理亜教授、阿尾あすか准教授が、国文学研究資料館との共同研究「相愛大学『春曙文庫』に関する研究—書物と人」(代表：千葉真也)に取り組んでいます。

本学の貴重書コレクション、春曙文庫の元を築いた田中重太郎氏の研究者としての素顔と蔵書の全貌を明らかにするもので、2024年度が研究の最終年度でした。

左から千葉教授、阿尾准教授、荒井教授

その成果として国文学研究資料館で当文庫の企画展示も行われ、好評を

得ました。3月には本学でセミナーが行われました。



[管理栄養学科] 140周年に向けたプロジェクト

大学直営食堂“Foresta”オープン!

管理栄養学科の学生による「食堂リニューアル企画」が実現し、2024年4月から食堂は大学の直営になりました。食堂の名前である“Foresta”は「森のカフェ」というコンセプトをもとに、管理栄養学科の学生が考案しました。食堂の運営は卒業生が中心となり、在学生も

アルバイトとして携わっています。

また「豆料理・スイーツ日本一決定戦」や、レッドハリケーンズ大阪の選手との「スポーツ栄養ランチ体験」など、大学直営の食堂ならではのイベントも多数開催しています。



森のカフェをイメージした“Foresta”



スポーツ栄養ランチ体験



SDGsをキーワードに

持続可能な開発目標を考慮した、管理栄養学科ならではのさまざまな取り組みの集大成として、管理栄養学科の4回生チームが農林水産省主催の「第1回みどり戦略学生チャレンジ」に応募し、2025年2月8日に農林水産省本省にて開催された全国大会に出場し近畿農政局局長賞を受賞しました。

「規格外野菜や加工農産物の活用

法についての検討」をテーマに、廃棄の対象となる食品の調査・農業体験や加工技術を習得し、レシピ開発や食品開発を行った取り組みについてのプレゼンテーションを行いました。

今後も産官学連携、地産地消、食品ロスに向けた取り組みを継続し、学生の実践力を磨くとともに、地域に貢献し、本学の特色を発信していきたいと考えています。



第1回みどり戦略学生チャレンジ近畿大会 近畿農政局局長賞 表彰式

[子ども教育学科] 京進保育事業部 HOPPA主催

手作りおもちゃコンテスト2024受賞!

「手作りおもちゃコンテスト2024」は、“2歳児さんのジブンで「やりたい」「ためしたい」という願いをかなえる手作りおもちゃ”をテーマに行われ、全国から集まった167作品の中から、本学3回生5名の応募作品が「HOPPA審査員賞」と「オーディエンス賞」を受賞しました。

「HOPPA審査員賞」の「ふわもこおもちゃ箱」は、素材にフェルトを使用して、子どもの豊かな発想力や表現力を育むことができる温かみのあるおもちゃで「積み遊び」「パズル」など、さまざまな遊びができます。

「オーディエンス賞」の「どうぶつみっけ」は、いろいろな感触や音と出会える子どもの感性を豊かにするおもちゃで、親子でも楽しむことができます。

2歳児の発達について授業で学んだことや、保育所実習で関わった2歳児の姿を思い出しながら、愛情を持っておもちゃを作る学生たちの姿から、保育者としての資質向上につながっていると感じました。



ビックレディーズチーム「ふわもこおもちゃ箱」



ビックボンバーチーム「どうぶつみっけ」



相愛学園 理事長
相愛中学校・高等学校 校長

園城 真生



この度、理事長職を拝命することとなりました。微力ではありますが、相愛学園の維持、発展に全力を尽くす所存でございますので、関係する皆さま方のご支援ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

相愛大学 学長

前田 昌宏



1952年生まれ。
1977年 大阪音楽大学音楽学部卒業
1979年 フランス国立リヨン音楽院卒業

長い歴史と伝統を誇る相愛大学は、これまで実に穏やかな校風を築き上げてきました。学生諸君が互いに信頼し合い、切磋琢磨しながら誰もが未来を信じ勉学に励む環境を整えてまいります。

相愛学園と相愛大学は 新たな体制へ

2024年8月、
これまで相愛学園に多くの功績と深い慈愛を
注ぎ続けてくださった大谷紀美子先生が
ご往生なされたことをうけ、新学園長に
積徹宗が就任いたしました。

相愛学園 学園長

積 徹宗



1961年大阪府生まれ。
2001年大阪府立大学大学院
人間文化研究科博士課程
(比較文化専攻)修了、博士(学術)

今年度から学園長に就任いたしました積徹宗です。前任者の大谷紀美子先生に倣い、これからも相愛大学は、大規模大学とは異なる、目の行き届く丁寧な教育を実践してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



2025年度 相愛大学附属音楽教室生募集

【随時受付】「入室準備コース」開講中 【毎月受付】相愛大学附属音楽教室 通信教育《楽典》

【詳細情報】<https://www.onkyo.soai.ac.jp/>

【募集対象】学齢2年前より大学受験生まで

【入室試験】春期・秋期入室試験の詳細についてはホームページをご覧ください。【お問合せ】TEL:06-6262-0662 Fax:06-6262-0664



2026年度 相愛ジュニアオーケストラメンバー募集

相愛ジュニアオーケストラでは2026年度からの新たなメンバーを募集しております。

【詳細情報】相愛ジュニアオーケストラFacebook

<https://www.facebook.com/相愛ジュニアオーケストラ-100431264881125/>

【募集対象】小学1年生から高校3年生まで※2026年度4月時点

【募集楽器】ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ

【お問合せ】相愛大学音楽学科合同研究室内

相愛ジュニアオーケストラ係

TEL:06-6612-3954(土日祝 閉室)



卒業生・修了生対象「就業力調査」のご案内

相愛大学では教育内容の改善や社会的貢献につなげることを目的として「就業力調査」を実施しています。現在の就業状況などについて、皆さまからご意見をお伺いし今後の就職支援に役立てることを考えています。よりよい大学にしていくためにぜひともご協力くださいますようお願いいたします。

【詳細情報】QRコードまたは相愛大学ホームページより「卒業生の方」をクリック



相愛
大学



@SOAI_univ



SOAI_UNIV



相愛
中学校・
高等学校



@SOAI_INSTA

学校法人相愛学園

相愛ファミリアの送付先を変更される場合は、右記QRコードからご連絡ください。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

